

協会のシンボルマークが バッジになりました

70周年の記念事業の一つとして、
作成をした協会のシンボルマークがバッジになりました。

「人」と「企業」と「伝統」と「地域」の4つをそれぞれ結び付ける
京都経営者協会のミッションを、〈京〉の文字をモチーフとしてデザインし、
全体の形状では京都の旧家の蔵をもイメージさせ、
色調は京都の優美さと伝統を表す藍色で表現されています。



ロゴマーク部分は青紫濃色を再現、伝統工芸
技法のひとつ七宝焼きをもちい京都の職人が
手作業で仕上げました。

七宝とは

ガラス質の釉薬(ゆうやく)を800℃前後の高温で焼成
されたものをさします。

また“七宝”という語源は、仏教(法華経)の經典に列挙
される7種の宝に匹敵するほど美しいことから、この
名がついたという説もあります。

※金、銀、瑠璃、玻璃(水晶)、蝦蛄(貝)、珊瑚、瑪瑙(め
のう)などが上げられます。

サイズ

φ12mm：丸：裏金具ピン